



心臓財団 季報 No.160

QUARTERLY REPORT OF JAPAN HEART FOUNDATION

August 10, 2000

財団法人日本心臓財団

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル835区-A

Tel 03-3201-0810 Fax 03-3213-3920 e-mail:info@jhf.or.jp http://www.jhf.or.jp/

本号の主な内容

2 面：第15回日本心臓財団予防賞 上畑鉄之丞博士が受賞 / 高血圧と血管代謝 研究助成対象者決定 3 面：第13回日本循環器病予防セミナー 岩手県安比高原にて開催 / 健康ハート叢書「あなどれない不整脈」 / 全国縦断ハートフェア / 「健康ハートの日」川柳入賞作品 佳作 4 面：当財団の賛助会 ご支援ありがとうございます / 日本心臓財団へのご寄付 / 人の動き / 役員人事 / あとがき

「健康ハートの日」川柳入賞作品32句決まる テーマ：肥満またはコレステロール 応募数3833句

当財団では一般の方に心臓病に関する正しい知識を身につけていただくことも事業の一つとし、8月10日を「健康ハートの日」と定め、ハート 心臓病の予防を中心に事業を展開してまいりました。

日本医師会、日本循環器学会の後援のもとにファイザー製薬株式会社の協力を得て行っております健康ハートの日の川柳は、今年で5回目を迎えました。

初回から3回まで心臓(病)にちなんだもの、4回目が血圧(高血圧)そして今回は肥満またはコレステロールをテーマに募集しました。今年は全国より3833句の応募があり、この中から最優秀作2句、優秀作5句、佳作25句が7月19日に行われた次の選考委員による選考会で選ばれました。

作品は右記のとおりです。

選考委員長	五島雄一郎(東海大学名誉教授)
選考委員	大西 正夫 (読売新聞調査研究本部 主任研究員)
(五十音順 敬称略)	杉本 恒明(関東中央病院院長)
	田辺 功(朝日新聞科学部編集委員)
	春見 建一(国立療養所中野病院名誉所長)
	尾藤 三柳(日本川柳ペンクラブ理事長)
	矢崎 義雄(国立国際医療センター総長)

「健康ハートの日」川柳入賞作品 (敬称略)

最優秀作(2句・賞金各5万円)

ダイエットキロで太ってミリで痩せ
(鳥取県 平尾正人)

父の日に小さな茶碗娘から
(大阪府 橋本推子)

優秀作(5句・賞金各3万円)

そっと乗りじっと見つめる体重計
(沖縄県 山上敏夫)

太鼓腹引っ込ませても二、三秒
(茨城県 山崎ゆきお)

万歩計皆勤賞を贈りたい
(愛知県 郷田正文)

肥満体DNAのせいにする
(神奈川県 池田 功)

重い鎧脱ぎ捨てて知る新世界
(広島県 下江悦子)

(佳作の25句は3面に掲載してあります)

第15回日本心臓財団予防賞に 上畑鉄之丞博士 生活習慣病予防講演会開催

5月25・26日の両日、第35回日本循環器管理研究協議会（日循協：会長・澤井廣量医療法人社団俊和会寺田病院院長）総会が東京・和田生命ホールにて開催されました。

26日の総会時に第15回日本心臓財団予防賞が国立公衆衛生院次長の上畑鉄之丞博士に授与されました。これは地域社会に密着し、循環器疾患予防に永年貢献もしくは学術研究開発に功績のあった団体あ



上畑鉄之丞博士

るいは研究者を対象に贈られるものです。今回の受賞研究は、「過労・ストレスと循環器疾患の関連に関する研究」で、賞牌と賞金50万円が贈られました。

翌27日に日循協設立35周年、日本心臓財団設立30周年記念の生活習慣病予防講演会が次のとおり行われました。

1. 循環器病予防と生活習慣
東京医科歯科大学難治疾患研究所教授
国立健康・栄養研究所部長 田中 平三
2. 勤労者を襲う突然死
生活習慣調査から学ぶ予防策
北里大学医学部内科教授 和泉 徹
3. 医師が患者となった感想
北里大学名誉教授・人間総合科学大学学長
前日本医師会副会長 坂上 正道

高血圧と血管代謝

ファイザー製薬株式会社の協力をもとに高血圧症、高脂血症、糖尿病の各領域より心臓血管病の予防という観点に立った動脈硬化関連の研究を行う40歳未満の少壮研究者に対して助成いたしました。

本研究助成に43件の応募があり、5月27日に開催された第一次選考委員会（選考委員30名）でこの中か

研究助成対象者決定

ら臨床分野4題、生化学分野5題、生理学分野6題の計15題が選ばれました。第二次選考は、7月8日開催の研究発表会で選考された15名の応募者による発表をもとに審査され、臨床、生化学、生理学の三分野より1件ずつ3件（各100万円）、このほかに領域を問わず5件（各40万円）、合わせて8件が選考されました。

「高血圧と血管代謝」助成対象研究者（ ）内は助成額：単位万円]

- (1)菅原 明[東北大学大学院医学系研究科病態制御学講座分子血管病態学分野助手/38歳]100
「アンジオテンシン (A)タイプ1受容体(AT1R)遺伝子のperoxisome proliferator-activated receptor (PPAR) を介した負の転写調節メカニズムの解明：MAPキナーゼによるPPAR- α リン酸化およびCREB-binding protein(CBP)の関与」
- (2)田場洋二[国立循環器病センター研究所バイオサイエンス部レジデント/30歳]100
「シェアストレスによる血管内皮細胞プロスタグランジン D₂合成酵素の誘導」
- (3)平野賢一[大阪大学医学部附属病院医員/39歳]100
「高比重リポ蛋白を介した末梢泡沫細胞よりのコレステロール引き抜き(cholesterol efflux)の分子機構の解明」
- (4)江本憲昭[神戸大学医学部附属医学研究国際交流センター助手/38歳]40

- 「組換えアデノウイルスを利用した生体内遺伝子導入による新規分泌型メタロプロテアーゼ・SEPN1の循環調節機能の解明」
- (5)片岡大治[京都大学大学院医学研究科成人老年病病態学大学院生/30歳]40
「動脈硬化症における新規酸化 LDL受容体 lectin-like oxidized low density lipoprotein receptor-1(LOX-1)の役割」
- (6)北 俊弘[宮崎医科大学第一内科助手/39歳]40
「Uroguanylinの小腸と腎臓をつなぐ利尿因子としての作用」
- (7)新藤隆行[東京大学医学部循環器内科医員/34歳]40
「発生工学的手法によるアドレノメデュリンの機能解析」
- (8)高田康徳[愛媛大学医学部第二内科/31歳]40
「血管平滑筋細胞における転写因子C/EBPを介したIL-6遺伝子発現に対するPPAR α 活性化の影響」

第13回日本循環器病予防セミナー

岩手県・安比高原にて開催

第13回日本循環器病予防セミナーが、平盛勝彦岩手医科大学第二内科教授を実行委員長に7月24日から30日まで岩手県・安比高原にて開催されました。今回は3年ぶりに7日間で正味5日間とこれまでより2日長い日程で行われました。

日循協と当財団が実施するこのセミナーは、疫学を行う者と臨床を行う者の出会いの場とし、相集いとも

に循環器病の予防の考え方、方法を学んでもらうためのものです。

今回は平盛実行委員長の「循環器病専門医よ、第一線に飛び出して予防や救急救命に従事せよ」というモットーのもとに斬新なプログラムが組み立ての内容で、42名の受講生に講師25名の陣容で、講師と受講生が一体となったのセミナーでした。

健康ハート叢書 刊行

そのドキドキは大丈夫？
「あなどれない不整脈」
心房細動が脳塞栓をまねく

生活習慣病シリーズ(4)

不整脈と心房細動

最近問題になっている不整脈とは？
心房細動というのはなんですか？

心房細動が脳塞栓の原因に
いま、なぜ心房細動が注目されているのですか？
心房細動になると、どうして血栓ができやすいのですか？

発作性および慢性心房細動の治療
発作性心房細動の治療はどのようにするのでしょうか？
慢性心房細動の場合はどうしたらよいのでしょうか？

Q & A 形式で上記内容の小冊子(B6判8ページ)が
春見建一当財団副会長の監修で刊行されました。



全国縦断ハートフェア

市民講演会を中心とした全国縦断ハートフェアを平成12年5月から13年10月まで日本を縦断する各地で開催いたします。

自らの健康状態を知り、健康を守ることの大切さを理解していただきたいと思います。
どうぞお気軽にご参加ください。

H12. 5.27 東京(終了) 生活習慣病予防講演会 澤井廣量	H.13. 2. 名古屋 日本循環器学会東海地方会 児玉逸雄
H.12. 8. 1-10 鹿児島(終了) 健康ハート旬間2000 in 鹿児島 田中弘允	H.13. 3 札幌 北海道心臓協会講演会 北畠 顕
H.12. 8.10 豊橋(終了) ハートの日 鈴木孝彦	H.13. 3.10 東京 日本集中治療医学会 高野照夫
	H.13.3.24 京都 日本循環器学会市民公開講座 篠山重威
[今後の予定]	H.13.9.26 広島
H.12.10.21 福岡 日本高血圧学会 竹下 彰	日本心臓病学会 松崎益徳
	H.13.10 仙台 日本心不全学会 白土邦男

「健康ハートの日」川柳入賞作

- ♡ 腹八分残りの二分でダイエット (静岡県 柳谷益弘)
- ♡ 肥満体湯が減るからと終い風呂 (大阪府 関啓一郎)
- ♡ 肥っても痩せても医師の世話になり(東京都 真下敏夫)
- ♡ 太るほど細る未来の青写真 (千葉県 小林和夫)
- ♡ 反比例体重計と万歩計 (千葉県 三須巨)
- ♡ この季節肥満大敵胃の用心 (埼玉県 仲川秀子)
- ♡ 病院の食事ですできたダイエット (千葉県 滝澤きよ子)
- ♡ 影までが汗をかいてる肥満体 (福岡県 古谷清)
- ♡ 青野菜血のせせらぎを取り戻す (石川県 酒井健一)
- ♡ 夢二展あまりのギャップに立ちくらみ (福岡県 加藤京子)
- ♡ 肥満児とママも一緒にダイエット (埼玉県 大久保富士徳)
- ♡ ポーズとる鏡の姿いやになり (神奈川県 加藤ヨネ)
- ♡ 穴ひとつ譲れば楽になるベルト (福井県 笹本昭)

佳作(25句・賞金各1万円)(1面より続き)

- ♡ お風呂場に踏み絵のような体重計 (千葉県 菅谷広)
- ♡ 善悪のコレステロールはつけよい (東京都 高石愈)
- ♡ 心臓もつづやいているよっこらしょ (埼玉県 藤崎順子)
- ♡ 男なら綱を張れるとほめられた (神奈川県 木全友子)
- ♡ 肥満体見当たりません長寿村 (群馬県 釜井玲子)
- ♡ 皮下脂肪ひと脱ぎしたら春が来た(大阪府 高津まゆみ)
- ♡ 肥満だな吊革二本持っている (福岡県 和田彰夫)
- ♡ 早足で脂肪を燃やす心地よさ (神奈川県 外村有弘)
- ♡ 凹凸のない肉体と暮らしぶり (北海道 長森浩司)
- ♡ ダイエット功を奏して半病人 (東京都 出口正之)
- ♡ 体重計針が止まらぬ夢を見る (東京都 岡部雄二)
- ♡ 血管の中も女房に管理され (東京都 小坂恭一)

当財団の賛助会

ご支援ありがとうございます

個人賛助会員として本年度もご支援をいただいた方のご芳名を掲載します。(敬称略:2000年5月1日~8月5日)

東 秋弘	大内 尉義	勝村 達喜	北村 惣一郎	澤井 廣量	塚本 宏	春見 建一	松浦 秀夫	安井 昭二
新 博次	大江 透	加藤 逸夫	木之下 正彦	志立 託爾	鄭 忠和	半田 俊之介	松尾 博司	泰江 弘文
有田 眞	大道 久	加藤 秀樹	木村 和雄	島本 和明	土井 貞臣	比江嶋 一昌	松岡 博昭	矢永 尚士
飯村 攻	大村 外志隆	加藤 正明	木村 玄次郎	嶋本 喬	土居 義典	日野原 重明	松沢 佑次	柳瀬 義男
池田 孝之	大柳 光正	金丸 憲司	國定 恒	下光 輝一	戸嶋 裕徳	平島 シヅミ	松山 緑	矢吹 壮
石井 當男	大和田 憲司	金子 昇	栗田 明	下村 克朗	土肥 和紘	平盛 勝彦	馬淵 宏	矢部 喜正
石原 正	岡田 幾太郎	金子 好宏	黒岩 昭夫	杉澤 和美	冨田 稔	日和 邦男	丸山 幸夫	山内 一信
和泉 徹	岡田 了三	河合 忠一	甲谷 哲郎	杉本 恒明	豊嶋 英明	アラン B. ブーツ	水野 康	山口 巖
伊藤 巖	岡本 登	川島 康生	古賀 義則	鈴木 典夫	永井 良三	柗山 幸志郎	三村 秀雄	山口 武典
伊藤 裕康	小川 聡	川田 治義	児玉 逸雄	住吉 昭信	長澤 一成	福崎 恒	三ツ浪 健一	山口 徹
井上 博	荻野 和郎	川端 常樹	児玉 俊一	千田 彰一	中野 赳	福田 圭介	宮下 英夫	山口 洋
今井 昭一	荻原 俊男	河村 賢四郎	小林 祥泰	高尾 篤良	永野 允	福田 孝太郎	村山 正博	山田 和生
今井 潤	奥村 謙	河村 喜典	小林 正	高津 満利子	仁村 泰治	藤田 正俊	毛利 正博	山本 章
岩 喬	小澤 利男	神原 啓文	小林 太刀夫	高野 照夫	沼野 藤夫	藤原 久義	望月 茂	家森 幸男
上島 弘嗣	尾島 隆夫	上瀬 勝男	小柳 仁	高本 眞一	橋場 邦武	細田 瑛一	望月 正武	横田 充弘
上田 一雄	小野 幹彦	菊池 健次郎	小山 五郎	竹越 襄	橋本 敬太郎	細野 清士	守田 哲朗	吉崎 鴻造
上畑 鉄之丞	小野 寺庚午	岸本 幹夫	斎藤 頼	武田 信彬	早川 弘一	堀 正二	八木 繁	若原 泰之
江藤 胤尚	尾前 照雄	北 徹	佐々木 進次郎	田中 時子	早野 元信	堀内 正公	八木 北斗	渡辺 務
遠藤 勝男	梶谷 文彦	北川 哲也	佐野 俊二	田中 元直	原岡 昭一	堀江 良一	矢崎 義雄	渡部 良夫
遠藤 政夫	片見 初江	北島 顕	佐波 正一	田村 康二	原田 征樹	松井 哲郎	安井 健二	

ありがとうございました

日本心臓財団へのご寄付

次の方からご寄付を頂戴しました。ここにご芳名を記して感謝の意を表します。(2000年5月~7月)

- 藤田 佳洋様 広島市 15万円
- 赤間 寛子様 東京都豊島区 10万円

人の動き

山口 武典(当財団理事)

7月1日より国立循環器病センター病院長から総長にられました。

仲村 英一(当財団評議員)

財団法人医療情報システム開発センター理事長を退任され、7月1日より財団法人日本医療保険事務協会理事長にられました。

役員人事

評議員レスリー R. パターソン氏より辞任の申し出があり、後任にアラン B. ブーツ氏(ファイザー製薬株式会社社長)が、5月22日より就任されました。

あとがき

設立30周年を迎えた今年、当財団はハートの日の8月10日から13日まで東京国際フォーラムで「心臓いきいきハートフェア」と銘打ってパネル展示、血圧・心電図等の測定、医師による健康相談、一般講演会などを実施しました。これから1年をかけ、全国各地で30周年記念事業を展開してまいります。

21世紀は情報の時代ともいわれます。30周年を機に、「あなたの心臓財団」はより多く、的確な情報を発信できる態勢を整えてまいりたいと考えております。(M)



お近くにお越しの際はお立ち寄り下さい。